

総合計画上の位置付け

施策の大綱	保健・医療・福祉の充実	施策の目的	生涯にわたり市民の健康を守り、育む	施策	保健
-------	-------------	-------	-------------------	----	----

主要事業と関連部署

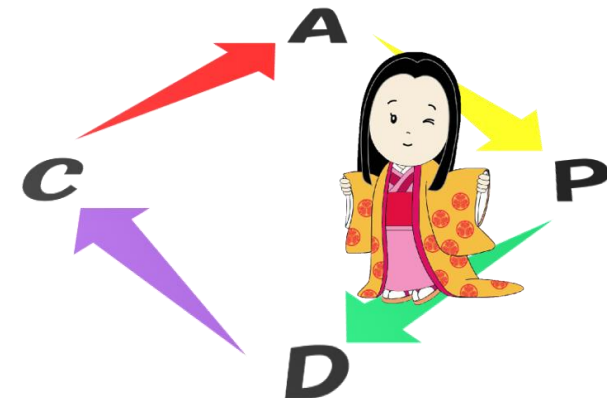
施策の方向	事業名	部署名
「健康プランじょうそう」, 「データヘルス計画」の推進	健康増進事業	保健推進課
保健事業の推進	3歳児健康診査の実施	保健推進課
保健・医療・福祉の連携	健康づくり対策事業	保健推進課

目標

指標名	指標の考え方	方向性	2017年	2022年
保健対策に対する市民満足度	2017年実施の市民意識調査による「満足」, 「やや満足」の割合	後期基本計画策定のための市民意識調査による「満足」, 「やや満足」の割合の5%上昇を目指す。	47.3%	52.3%

令和2年度の実施状況への意見

行政改革懇談会(市民)からの意見	
市民の啓蒙が必要な事業であるため, 積極的に情報発信に取り組んでいただきたい。SNS等を活用したサービスを充実させるとよいと思う。健康カレンダーは大いに参考となっている。年代別にカレンダーを分ける等, さらなる工夫を期待する。	
目標の達成状況	♡♡♡



事業の説明

事業名	健康増進事業			
担当	保健推進課			
予算科目	一般会計			
	4款	1項	5目	1事業
事業の目的	市民一人ひとりが健康に関心を持ち、主体的に健康づくりに取り組むことができるよう支援する。			

総合計画上の位置付け

施策の大綱	保健・医療・福祉の充実
施策の目標	生涯にわたり市民の健康を守り、育む
施策	保健
施策の方向	「健康プランじょうそう」, 「データヘルス計画」の推進

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	289千円
	うち 特定財源	0千円
成果目標		1 種類
実施内容と改善点		
健康カレンダーの作成、全戸配布を継続する。健康カレンダーの掲載内容については、さらに住民のニーズに応じたものにするため、幸せ長寿課や子ども課など他部署とも協議し、内容を常に見直していく。		

令和2年度	決算額	297千円
	うち 特定財源	0千円
成果実績		— 種類
当初の成果目標		— 種類
実施内容と改善点		
健康カレンダーの作成と全戸配布を行うことにより、検診日程や健康相談など、市民に必要な健康に関する情報の提供を広く行った。		

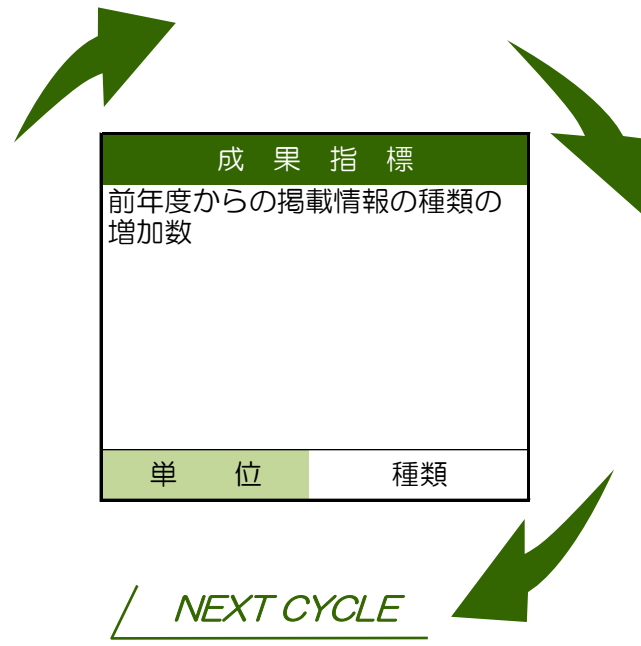
令和元年度	決算額	297千円
	うち 特定財源	0千円
成果実績		— 種類
当初の成果目標		— 種類

【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	健康カレンダーを全戸配布することで、幅広い対象者へ健康情報の提供を行った。また、WEBページへのリンクの掲載など利便性の向上に努めた。
分析	健康カレンダーの全戸配布により保健事業の周知拡大を行うことができたが、健康カレンダーの掲載内容については、さらに住民のニーズに即したもとなるよう今後さらに内容を見直していく必要がある。

【Action】今後に向けた改善点

方針	
----	--



【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		種類
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度		令和6年度
種類		種類

事業の説明

事業名	3歳児健康診査の実施			
担当	保健推進課			
予算科目	一般会計			
	4款	1項	6目	1事業
事業の目的	医師診察のほか必要に応じて心理相談等を実施することで、心身ともに健やかに成長発達できるよう支援する。			

総合計画上の位置付け

施策の大綱	保健・医療・福祉の充実
施策の目標	生涯にわたり市民の健康を守り、育む
施策	保健
施策の方向	保健事業の推進

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	990千円
	うち 特定財源	0千円
成果目標		98.0 %
実施内容と改善点		
3歳児健診（内科・歯科）を18回実施する。発達面に不安がある児については健診当日の心理相談を案内するほか、別日程での発達相談を速やかに予約できるよう調整する。		

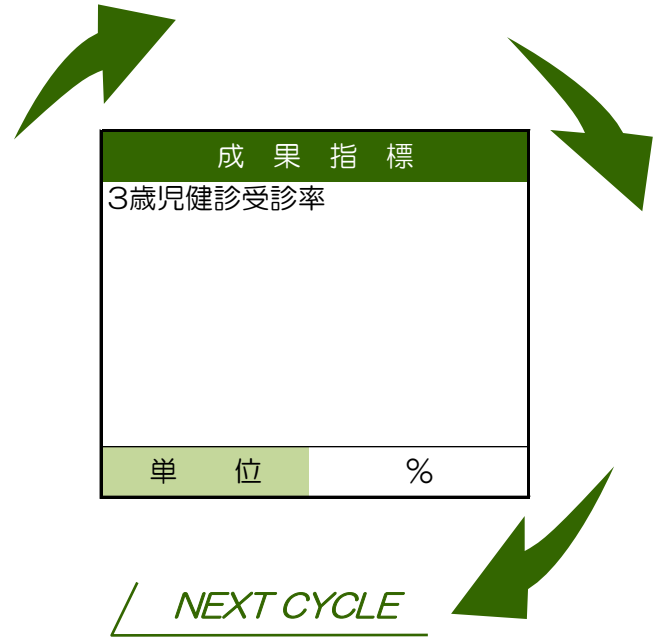
【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	コロナ禍ではあったが、前年度より多くの参加があった。しかし、感染症予防策として個別健診に切り替えた歯科健診については、38%と受診率が低下してしまった。
分析	予約制にしたことで、密を避け、スムーズに集団健診を実施することができた。一方で、利便性が高いはずの個別健診の受診率が低かったことは、かかりつけ医がいない児にとっては受けにくい印象を抱かせたと同時に、未受診者への受診勧奨が不十分だったことも理由として考えられる。

【Action】今後に向けた改善点

方針	
----	--

令和2年度	決算額	1,132千円
	うち 特定財源	806千円
成果実績		97.0 %
当初の成果目標		- %
実施内容と改善点		
新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言を受け日程を延期。感染症対策を行いながら、例年通り18回実施した。また、感染症拡大防止の観点から、歯科健診については市内協力医療機関に委託し、個別健診に切り替えて行った。		



【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		%
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度		令和6年度
%		%

事業の説明

事業名	健康づくり対策事業			
担当	保健推進課			
予算科目	一般会計			
	4款	1項	3目	1事業
事業の目的	健康づくり推進協議会の評価を保健事業に反映させることで、市民満足度の高い事業展開を目指す。			

総合計画上の位置付け

施策の大綱	保健・医療・福祉の充実
施策の目標	生涯にわたり市民の健康を守り、育む
施策	保健
施策の方向	保健・医療・福祉の連携

【Do】これまでの実績と現在の取組み

令和3年度	予算額	110千円
	うち 特定財源	0千円
成果目標		80 %
実施内容と改善点		
健康づくり推進協議会を1回開催し、有識者の意見を事業に反映できるようにする。また、予防接種後の副反応による健康被害発生時には、予防接種健康被害調査委員会を開催する。		

令和2年度	決算額	15千円
	うち 特定財源	0千円
成果実績		64 %
当初の成果目標		80 %
実施内容と改善点		
健康づくり対策事業に関する有識者への意見聴取のため健康づくり推進協議会を1回開催したが、役員参加は14名中9名であった。		

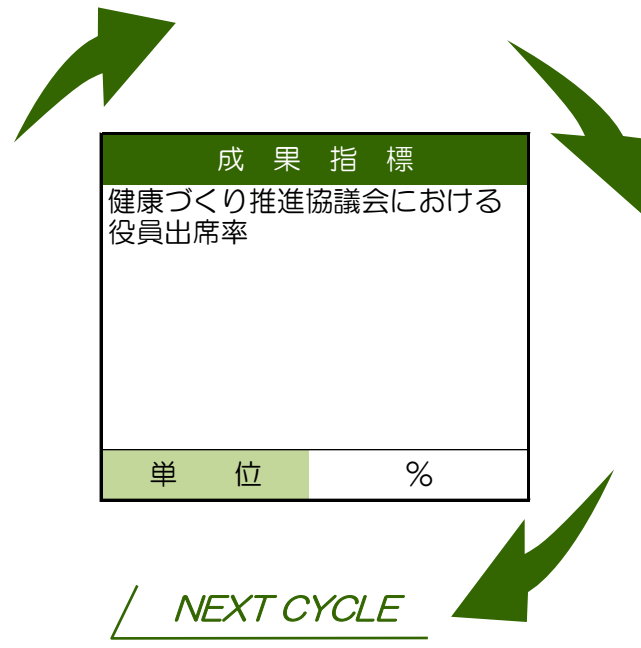
令和元年度	決算額	10千円
	うち 特定財源	0千円
成果実績		— %
当初の成果目標		— %

【Check】令和2年度実績の評価と分析

評価	健康づくり推進協議会は実施できたが、コロナ感染拡大の影響により開催時期が9月となった。年度当初の意見聴取はできなかったが、コロナ感染が広まりつつあるなかで有識者との意見交換ができたことは有意義であった。
分析	事業運営に有識者の意見を十分に反映できるよう適切な時期に協議会を実施するとともに、広く有識者の意見聴取を行うために参加率の向上を図っていく必要がある。

【Action】今後に向けた改善点

方針	
----	--



【Plan】今後の計画

令和4年度	予算額	
	うち 特定財源	
成果目標		%
実施内容		
今後の成果目標		
令和5年度		令和6年度
%		%